

やまぶき



<くめざす児童像>〇よく考え、健康で、仲間を大切にする子

ホームページアドレス <http://www.kyoto-be.ne.jp/ide-es/cms/>

「やる気」はどこから出てくるもの？

いつも児童たちへの温かい声かけや、本校学校教育へのご理解・ご協力をいただきまして、ありがとうございます。暑さはまだしばらく続くようで、照りつける太陽は容赦ありませんが、「暑くて嫌だな」という気持ちを心の奥に閉じ込めて、サンサンと降り注ぐ太陽光に負けないぐらいの熱く・温かい声かけを大切にしながら、大人も子どももみんな、前向きに明るい気持ちで過ごしていきたいと思っています。

さて先月の9月13日から9日間をかけて、34年ぶりに東京で世界陸上競技選手権大会開催され、その様子が連日テレビや新聞で報道されました。世界中からトップアスリートが集結し、オリンピックにも負けない熱気で連日競技が行われ、私もスポーツ大好きの一員として様々な競技に関心を持ち、色々な国の選手たちの活躍に毎日注目していました。

そんな中ある日の新聞記事の見出しが目に留まりました。それは男子棒高跳びで自身の記録を塗り替え、前人未到の世界新記録を樹立し、優勝したデュランティス選手のお父さんでありコーチのグレッグさんのお話でした。お父さん自身も棒高跳び選手だった経験を踏まえての、棒高跳びの技術的な話に続いて「よくある間違いは、親が自分の夢を押し付けること。私の母はスポーツ嫌いで『棒高跳びなんてバカげている、時間の無駄だ』と言われて育った。逆に私の反骨心を刺激した。やる気は親が与えるものではない。内側から出てくるもの。子どもに『やりなさい』と言ったことは一度もない」という内容でした。この記事の見出し「やる気は親が与えるものではない」が非常に心に残りました。私自身「自分で決めること」の重要性については分かっているけれども、ついつい親として子どもに先回りして押し付けて言ってしまうことがたくさんあると感じます。この記事を読んで改めて、一人一人の子どもの持つ「自主性」や「やる気」の重要性を痛感し、我が子の可能性を信じて待つことを大切にしようと心に決めました。

今年度本校では、研究主題を「主体的に生き抜く力を育成する～子どもの主体性を育む取組を通して～」として研究を進めています。日々の授業の中だけでなく、これから本格的にスタートする運動会練習に向けても、「やる気は他の人が与えるものではない」の視点を大切に、「やりなさい」ではなくて、「自ら進んでやりたい気持ちになる」ような工夫や手立てについて研究を深めてまいります。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

井手町立井手小学校
校長 鐘築 栄滋

林間学習・臨海学習

4年生は、10月31日（金）に、大正池グリーンパークで林間学習を行います。フィールドワークやカレー作りなどの活動に取り組みます。

5年生は、10月2・3日、京都府青少年科学センターマリニピア（宮津市）で1泊2日の臨海学習を行います。キャンプファイヤーやカッター訓練などの活動に取り組みます。

身体で自然を感じたいと思います。



運動会

10月25日（土）＜雨天順延＞

子どもたちは、運動会に向けて練習や準備に取り組んでいきます。子どもの体調管理にご配慮の程よろしく願います。

雨天順延の場合の詳しい予定は、12日に配布しております。運動会の案内文書でご確認ください。

いじめ相談窓口

いじめについて・子育てについて・学校生活についてなど、気になることや不安に思うことはご相談ください。

0774-82-2119（井手小学校）

井手小学校担当 児童支援加配まで

0774-82-4333（教育委員会）

教育委員会担当（参事 北川）まで

【11月の主な行事】

4日（火）中間マラソン（～17日）委員会

5日（水）短縮4校時 狂言体験（6年）

6日（木）全校朝礼
さつまいも堀り（1・2年）
体重測定（5・6年）7日（金）普通5校時授業 漢字検定
体重測定（3・4年）
林間学習予備日11日（火）児童集会 クラブ 検尿二次
南山城水害フィールドワーク（4年）12日（水）井手町小学生陸上運動交歓記録会
（予備日：14日）

13日（木）手話体験教室（3年）

10月の予定

日	曜	学校行事
1	水	ショート委員会 体重測定（5・6年）
2	木	臨海学習（5年）
3	金	臨海学習（5年）
6	月	月曜5校時授業 子ども議会（6年代表者）
7	火	全校朝礼・クラブ・検尿①
8	水	検尿②
9	木	教育相談日（午前）
10	金	稲刈り体験（5年）
14	火	運動会係活動・1～4年5校時授業 視力検査（3・4年）色覚検査
15	水	避難訓練＜不審者対応＞ ショート委員会
16	木	視力検査（1・2年） 教育相談日（1日）
17	金	視力検査（5・6年）
20	月	運動会係活動②・1～4年5校時授業
24	金	短縮4校時授業 前日準備
25	土	特別4校時授業
27	月	振替休業日
29	水	運動会予備日①
30	木	運動会予備日② 教育相談日（午後）
31	金	林間学習（4年）



14日（金）算数検定2回目

17日（月）さわやかあいさつ運動（～21日）
石焼き芋食事会18日（火）持久走大会 通学班会
（予備日：20日）19日（水）就学時健診 短縮4校時授業
21日（金）泉ヶ丘中学校体験授業・入学説明会
25日（火）クラブ 体重測定（1・2年）
人権週間（12月5日まで）26日（水）全校朝礼 体重測定（3・4年）
教育相談日（午後）27日（木）見守り隊啓発パレード・芸術鑑賞会
28日（金）普通4校時（1・2年）13:20下校
もうすぐ1年生
体重測定（5・6年）

令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果と本校の取組について

今年度4月に6年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」の結果が公表されました。分析から見えた成果と課題・学力向上に向けた取組についてお知らせします。

<国語科>

「話すこと・聞くこと」の「目的に合わせて話題を集め、集めた情報を関連付けるなどして伝え合う内容を検討する」ことについては、概ね満足できる結果が出ています。これはこれまで授業の中で大切にしてきた話す場面で話題に沿って情報を集め整理し、相手に伝わるように表現できるように指導してきたことが成果として表れているといえます。また、安心して表現することができる仲間づくりをしてきた成果ともいえます。

なお、「読むこと」「情報の扱い方に関する事項」については、やや課題が見られました。

<*課題が見られた事例とそれに対する手立て・指導●読むこと ■情報の扱い方>

- 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握することに課題が見られました。書き手がどのような事実を理由や事例として挙げているのかを書き出し、書き手の考えを自分の言葉で短くまとめるなどの活動を充実させていきます。
- 読み取った情報と情報との関係付け、図などにその関係を表すことに課題が見られました。複数の語句を丸や四角で囲んだり、語句と語句を線でつないだりするなど、図示することによって情報を整理していく活動を充実させていきます。

<算数科>

「測定」「変化と関係」については概ね満足できる結果でした。これまで積み上げてきた様々な取組の成果が表れてきています。ポイントとなる数字や言葉に線を引かせ、情報を整理させる、タブレットを用いて計算の反復練習をする等のこれまで大切にしてきた取組の成果が表れてきています。

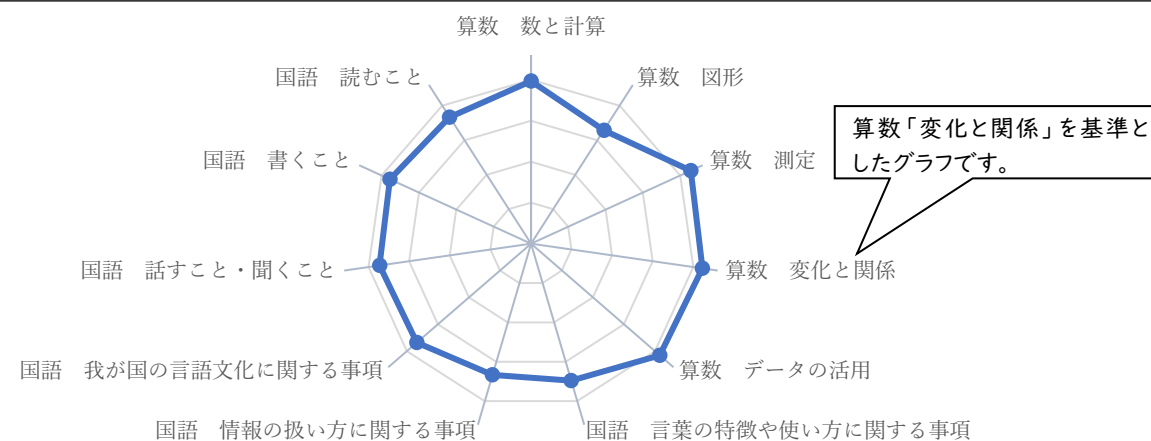
なお、「数と計算」「図形」についてはやや課題が見られました。

<*課題が見られた事例とそれに対する手立て ●数と計算 ■図形 >

- 計算の仕方について、学習したことをつなげたり、学習したことを基に考えたりして問題を解くことに課題が見られました。各学年の数と計算領域において、数の表し方の仕組みや数を構成する単位に着目し、計算の仕方を考え説明させる活動を充実させます。
- それぞれの図形の意味や性質について理解し、その性質を基に作図したり、面積を求め方を考えたりすることに課題が見られました。各学年の図形領域において、辺、角、辺の位置関係に着目して図形の性質を捉えたり、基本図形の面積の求め方を基に図形の面積の求め方を説明する活動を充実させていきます。

◎本校では、「学び合いのできる集団づくり」や「子どもの主体性を発揮させる取組（授業）」を行うことによって自ら考え学び・行動できる児童を育成することを目指し、3つのことを大切に取組を進めていきます。

- ① 「児童が自らの学習を調整しながら進めていけるようにすること」と「子ども同士の関わり合いを大切にした授業づくりをすること」をより一層充実させること。
→一人一人の応じて学習内容の確実な定着を図ったり、学習を深め、広げたりします。また、異なる考え方が組み合わせりよりよい学びを生み出します。
- ② 【見つける（必要な情報を読み取る）】⇒【つなげる（情報を整理し分析する）】⇒【まとめる・伝える（表現する）】という3つの段階を通した学習過程【3step】を意識した授業づくりを進めること。
→どの学習においても必要な力を養うことで自ら考え学び・行動できると考えています。
- ③ 子どもたちの主体性を引き出し、目的を明確にすること。
→子どもたち一人一人が疑問や興味をもてるように工夫することで目的意識をもって学習に取り組むことができると考えています。



GIGA スクール構想のもと、1人1台タブレット端末については、お互いの考えをリアルタイムに共有したり、情報を整理したりするツールの一つとして活用することで、学びをいっそう深められるように授業の工夫をしています。校舎内には、自主学習や児童作品などの成果物を掲示し、児童の自ら学ぶ意欲や主体性の育成を図っています。
今後も、成果を更に伸ばしていけるように学力向上の取組を進めていきます。